



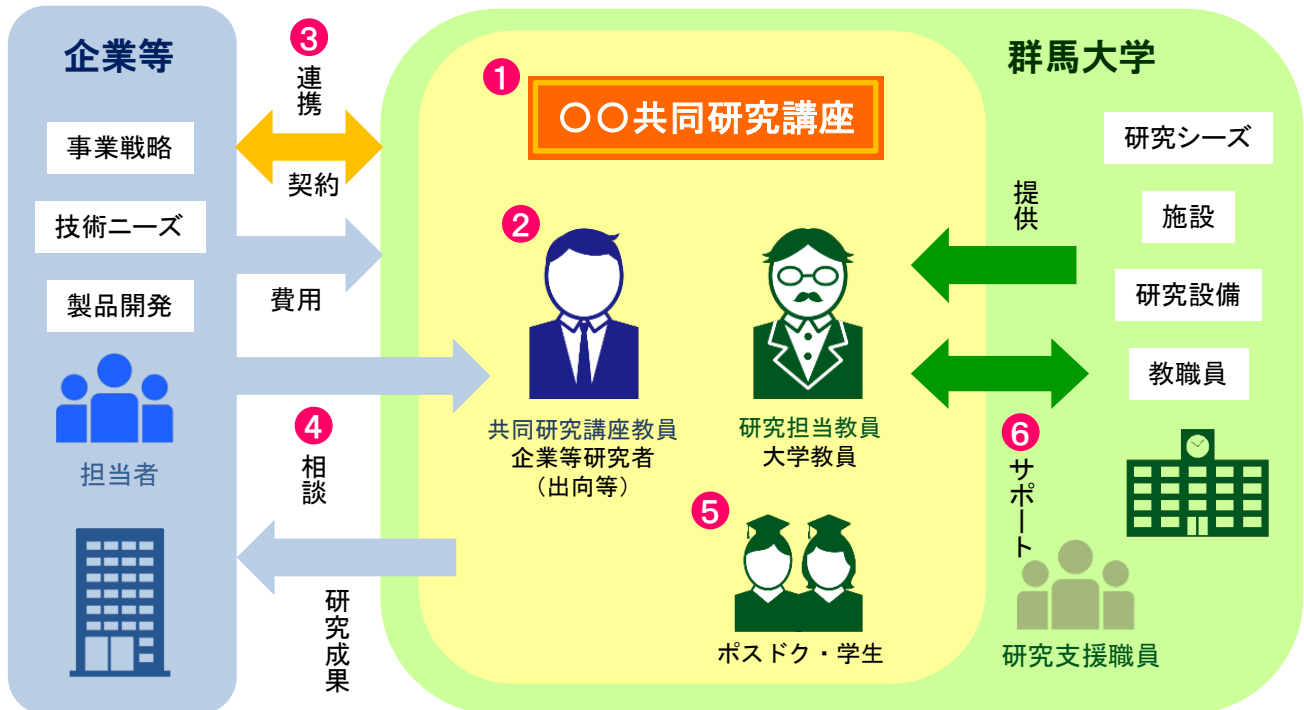
群馬大学 共同研究講座について



共同研究講座は、民間企業等から共同研究費として資金の提供を受け、大学内に研究組織を設置する制度です。
民間企業等と大学が共同で運営することにより、成果を創出します。

体制

企業等が大学内に講座を設置することにより、包括的な共同研究サポート体制を構築します



企業等のメリット

- 1 講座に企業名や製品名を冠することができるので、PR効果大です。
- 2 企業等研究者が出向等で共同研究講座教員に就任することで、フレキシブルな人材活用が可能です。
- 3 企業等と大学が連携することにより、オープンイノベーションへの展開や、新たな市場機会の可能性が広がります。
- 4 共同研究講座教員を窓口として、様々な課題を大学に相談できます。
- 5 共同研究講座に関わる学生等と交流することで、優秀な人材採用も期待できます。
- 6 研究支援職員のサポートで、新たな共同研究の実施打診・調整が円滑に進みます。

設置

- 講座：お申込み後、企業・大学の諸手続を経て設置されます。
- 契約：講座の設置にあたり「共同研究講座設置契約書」を締結します。
- 費用：研究経費など講座の運営に係る費用を負担いただきます。

お問い合わせ

国立大学法人群馬大学 研究推進部 産学連携推進課
TEL:027-220-7541 E-Mail: a-sangaku@jimu.gunma-u.ac.jp